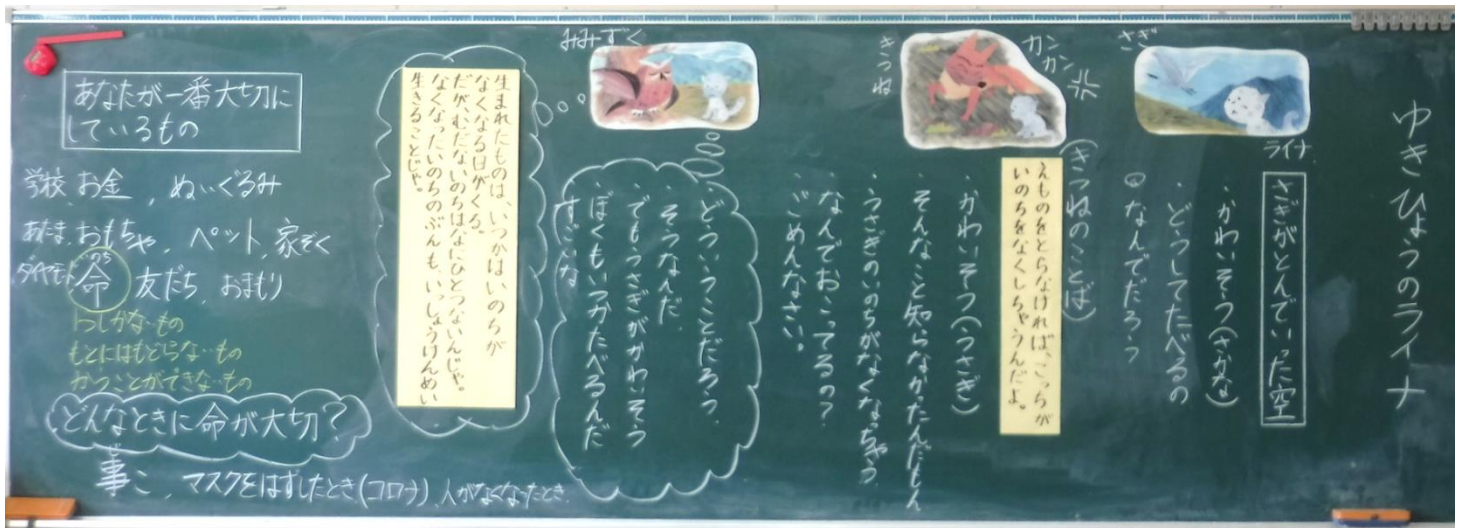


2年2組

「 ゆきひょうのライナ 」



命が大切なことは誰もが分かっていましたが『どうして大切なのか』についてはみんな考え込んでいました。『たった1つしかないもの』だから大切だということを押さえてから指導しました。キツネがウサギを狙うように食べる・食べられる関係は自然なことです。私たち人間も同じく生き物の命をいただいています。

『どんなときに命が大切だと感じますか』に対しては事故や病気の時という意見が多かったです。『これからどのように命を大切にして生きていきますか』のまとめでは、『これからは命に感謝して残さず食べます。』コロナ禍ということもあって『手洗い、うがいを守りマスクを付けてコロナ対策をしていきます。』という意見が多く書かれていました。授業後の給食では『今日は絶対完食するぞ』と意識している子供たちでした。